

事 業 評 価 書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設 (交通施設：赤道春田線) 整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	宮崎県西都市大字岩爪外						
補助事業の目的	市道赤道春田線の地域住民より、本路線が未改良で幅員が狭く離合ができないため拡幅改良してほしいとの要望があり、当市において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、改良工事を実施したものである。 調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	実施設計 延長L=586m(平成23年度) 用地買収 A=2,709㎡(平成24年度) 改良工事 延長L=254m、幅員W=3.0m(平成24年度繰越) 改良工事 延長L=332m、幅員W=3.0m(平成25年度)						
補助事業の始期及び終期	平成23年度から平成25年度						
事業費及び交付金額		23年度	24年度	24年度繰越	25年度		計
	事業費	円 3,300,000	円 5,220,000	円 26,474,000	円 24,230,000	円	円 59,224,000
	交付金額	3,200,000	4,400,000	24,880,000	23,500,000		55,980,000
補助事業の成果及び評価	道路幅員が拡幅されたことから、地域住民より「以前より離合が容易になった」との意見が寄せられ、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事 業 評 価 書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設 (交通施設：茶屋元榎木瀬線・調査設計) 整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	宮崎県西都市大字穂北字茶屋元外						
補助事業の目的	市道茶屋元榎木瀬線の地域住民より、本路線が未改良で幅員が狭く離合ができないため拡幅改良してほしいとの要望があり、当市において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、当該工事に係る調査設計を実施したものである。 今後、調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	測量延長 L=340.0m 基準点測量 N=6点 現地測量 A=0.014km <sup>2</sup> 路線測量 L=340.0m CBR試験 N=2箇所 道路詳細設計 L=340.0m						
補助事業の始期及び終期	平成25年度から平成27年度						
事業費及び交付金額		25年度	26年度 予定	27年度 予定			計
	事業費	円 3,210,000	円 32,820,000	円 33,000,000	円	円	円 69,030,000
	交付金額	3,000,000	29,500,000	29,700,000			62,200,000
補助事業の成果及び評価	工事が完了していないことから、具体的な成果及び評価はできないが、計画の内容に対しても地元の理解を得ることができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事 業 評 価 書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設(交通施設：中山小森線)整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	宮崎県西都市大字山田外						
補助事業の目的	市道中山小森線の地域住民より、幅員が狭隘により車両同士の離合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があり、当市において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、当該工事に係る測量を実施したものである。 次年度以降、当該測量を基に、調整交付金事業で設計、工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	現地測量 一式						
補助事業の始期及び終期	平成25年度から平成32年度						
事業費及び交付金額		25年度	26年度 予定	27年度 以降予定			計
	事業費	円 7,379,000	円 0	円 172,621,000	円	円	円 180,000,000
	交付金額	円 7,300,000	円 0	円 154,700,000			円 162,000,000
補助事業の成果及び評価	工事が完了していないことから、具体的な成果及び評価はできないが、事業計画に対して地元の理解を得ることができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事 業 評 価 書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設 (交通施設：都於郡佐土原線) 整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	宮崎県西都市大字岩爪						
補助事業の目的	市道都於郡佐土原線の地域住民より、幅員が狭隘により車両同士の離合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があり、当市において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、改良工事を実施したものである。 調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	改良工事 延長L=90m、幅員W=5.5m 用地買収 A=48.01m <sup>2</sup> 物件補償 N=1件 (平成25年度) 改良工事 延長L=65m、幅員W=5.5m(平成25年度繰越)						
補助事業の始期及び終期	平成19年度から平成26年度						
事業費及び交付金額		24年度 まで	25年度	25年度 繰越	26年度 予定		計
	事業費	円 177,920,810	円 17,326,000	円 12,600,000	円 22,160,000	円	円 230,006,810
	交付金額	円 158,966,000	円 15,290,000	円 11,490,000	円 20,254,000		円 206,000,000
補助事業の成果及び評価	全区間の工事は未完了であるが、一部区間において、道路幅員が拡幅されたことから、地域住民より「以前より離合が容易になった」との意見が寄せられた。従って、これら交通施設の一部が改善されたことで、地域住民の生活環境の改善に一定の寄与することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事 業 評 価 書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設(交通施設：湯牟田2号線外1)整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	宮崎県西都市大字三納						
補助事業の目的	市道湯牟田2号線外1の地域住民より、幅員が狭隘により車両同士の離合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があり、当市において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、当該工事に係る測量を実施したものである。 次年度以降、当該測量を基に、調整交付金事業で設計、工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	現地測量 一式						
補助事業の始期及び終期	平成25年度から平成29年度						
事業費及び交付金額		25年度	26年度 予定	27年度 以降予定			計
	事業費	円 4,976,000	円 4,500,000	円 115,524,000	円	円	円 125,000,000
	交付金額	円 4,950,000	円 4,200,000	円 103,350,000			円 112,500,000
補助事業の成果及び評価	工事が完了していないことから、具体的な成果及び評価はできないが、事業計画に対して地元の理解が円滑に図れた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事 業 評 価 書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設(交通施設：童子丸島内線外2)整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	宮崎県西都市大字童子丸外						
補助事業の目的	市道童子丸島内線外2の地域住民より、幅員が狭隘により車両同士の離合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があり、当市において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、当該工事に係る用地測量、物件調査を実施したものである。 次年度以降、当該実施設計を基に、再編交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	用地測量 一式、物件調査 一式						
補助事業の始期及び終期	平成25年度						
事業費及び交付金額		25年度					計
	事業費	円 8,502,000	円	円	円	円	円 8,502,000
	交付金額	7,914,000					7,914,000
補助事業の成果及び評価	工事が完了していないことから、具体的な成果及び評価はできないが、設計の内容に対しても地元の理解が円滑に図れた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後は再編交付金事業で地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事 業 評 価 書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設(交通施設：百井線)整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	宮崎県西都市大字上三財						
補助事業の目的	市道百井線の地域住民より、幅員が狭隘により車両同士の離合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があり、当市において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、改良工事を実施したものである。 調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	改良工事 延長L=100.0m、幅員W=3.0m 用地買収 A=350.81㎡、物件補償 1式						
補助事業の始期及び終期	平成23年度から平成27年度						
事業費及び交付金額		23年度	24年度	25年度	26年度 予定	27年度 以降予定	計
	事業費	円 2,872,000	円 11,364,000	円 14,672,000	円 18,350,000	円 12,742,000	円 60,000,000
	交付金額	2,500,000	10,330,000	14,040,000	16,000,000	11,130,000	54,000,000
補助事業の成果及び評価	全区間の工事は未完了であるが、一部区間において、道路幅員が拡幅されたことから、地域住民より「以前より離合が容易になった」との意見が寄せられた。従って、これら交通施設の一部が改善されたことで、地域住民の生活環境の改善に一定の寄与することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設 (交通施設：向之城高屋1号線・測量) 整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	宮崎県西都市大字鹿野田字高屋外						
補助事業の目的	市道向之城高屋1号線の地域住民より、本路線が未改良で幅員が狭く離合ができないため拡幅改良してほしいとの要望があり、当市において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、当該工事に係る測量を実施したものである。 今後、調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場の安定的使用に寄与させるものである。						
補助事業の内容	路線測量 L=220m、用地測量 A=9.7千㎡(平成25年度) (改良)側溝布設 延長L=92m、(平成25年度繰越)						
補助事業の始期及び終期	平成25年度から平成27年度						
事業費及び交付金額		25年度	25年度 (26年度へ 繰越)	26年度 予定	27年度 予定		計
	事業費	円 2,910,000	円 2,794,000	円 10,000,000	円 11,406,000	円	円 27,110,000
	交付金額	円 2,500,000	円 2,500,000	円 9,500,000	円 10,500,000		円 25,000,000
補助事業の成果及び評価	工事が完了していないことから、具体的な成果及び評価はできないが、計画の内容に対しても地元の理解を得ることができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設(交通施設：寺ノ下宮園線)整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	宮崎県西都市大字加勢						
補助事業の目的	<p>市道寺ノ下宮園線の地域住民より、幅員が狭隘により車両同士の離合が困難なことから、道路幅員を拡幅して欲しいとの要望があり、当市において工事時期を検討したところ、早急に拡幅を実施する必要があると判断し、当該工事に係る実施設計、物件調査を行い一部側溝布設を実施したものである。</p> <p>次年度以降、当該実施設計を基に、調整交付金事業で工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備を図るとともに、新田原飛行場周辺の防衛施設の安定的使用に寄与させるものである。</p>						
補助事業の内容	実施設計 一式、物件調査 一式 側溝布設 L=100m						
補助事業の始期及び終期	平成25年度から平成27年度						
事業費及び交付金額		25年度	26年度 予定	27年度 予定			計
	事業費	円 13,145,000	円 13,000,000	円 26,355,000	円	円	円 52,500,000
	交付金額	12,000,000	12,000,000	23,250,000			47,250,000
補助事業の成果及び評価	工事が完了していないことから、具体的な成果及び評価はできないが、設計の内容に対しても地元の理解が円滑に図れた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設 (教育文化施設：加勢上地区集会施設) 整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	西都市大字加勢						
補助事業の目的	加勢上地区住民の学習、保育、休養及び集会に供する施設を設置することにより、地域住民の生活基盤の整備を図る。						
補助事業の内容	木造平家建72.1㎡						
補助事業の始期及び終期	平成25年度						
事業費及び交付金額		25年度					計
	事業費	円 11,863,500	円	円	円	円	円 11,863,500
	交付金額	11,000,000					11,000,000
補助事業の成果及び評価	集会場を改築したことにより、地域住民からは「快適に集会行事を実施できるようになった」、「施設をこれまでよりも頻繁に使用したい」等の意見が寄せられており、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも建設計画をもとに事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設 (教育文化施設：牛掛地区集会施設) 整備事業						
補助事業者名	西都市						
実施場所	西都市大字穂北						
補助事業の目的	牛掛地区住民の学習、保育、休養及び集会に供する施設を設置することにより、地域住民の生活基盤の整備を図る。						
補助事業の内容	木造平家建73.7㎡						
補助事業の始期及び終期	平成25年度						
事業費及び交付金額		25年度					計
	事業費	円 12,190,000	円	円	円	円	円 12,190,000
	交付金額	11,000,000					11,000,000
補助事業の成果及び評価	集会場を改築したことにより、地域住民からは「快適に集会行事を実施できるようになった」、「施設をこれまでよりも頻繁に使用したい」等の意見が寄せられており、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも建設計画をもとに事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。